

## 第 97 回理事会議事録

1. 日 時：2024 年 8 月 23 日（金）18 時 30 分～20 時 25 分
2. 議決方法：オンライン会議システム zoom を使用した
3. 議事参加者：【理事 14 名】 鳩山勝郎、浅越琴美、緒方敏広、荒川聡一、伊藤直彦、垣内寅彦（ロバート・ゲラー）、齋藤陽子、山後秀幸、橋本公二、波多江隆児、森村俊介、柳澤彰子、山田和彦、吉田正  
【監事 2 名】 関口修、正村祐一  
【事務局 2 名】 高野英樹事務局長、仲村篤志競技会事業部長  
(理事現在数：14 名、定足数 8 名、本人出席 14 名)

### 4. 議事の経過及び結果

鳩山会長を議長に、議題を逐一審議した。

第 1 号議案 第 96 回理事会議事録の承認について  
議事録案を承認した。

第 2 号議案 会員退会の件  
以下の会員 2 名の逝去が報告された。  
梅原紅美子（79394） 縣義孝（23773）

第 3 号議案 年会費の見直しの件  
企画委員会で検討の結果了承された収支改善 WG の年会費見直し案が提出された。年会費見直し案は、会員会友の負担が増すことは避けたいことであるが、コロナ後の JCBL の収入が低迷していること、70 歳以上の B 会友の割合が年々増加し現在は B 会友が A 会友の約 2.5 倍にまで達していること、および郵便料金の値上がりやデジタル化移行の流れを鑑み出された案である。検討の結果、年会費の見直しの案は了承された。JCBL ブリテンをより便利にネット閲覧できる方法については、企画委員会等で検討することとした。

第 4 号議案 JCBL の経営に関する提案  
山田理事より JCBL の経営に関する案として、公益法人として寄附の活用のための寄附プロジェクトの設置、および常勤職員の理事選任の 2 つが提案された。  
検討の結果、寄附プロジェクトの設置については実施して検討を進めることとした。常勤職員の理事選任については継続審議とした。

## 第 5 号議案 普及委員会の件

現在の普及事業部会議を形式的に普及委員会へ改めることが提案され、普及委員会規則案が提出された。

検討の結果、提案は了承され、普及委員会規則案は一部修正の上承認された。

## 第 6 号議案 1. 企画委員会

吉田企画委員長より 7 月 10 日および 8 月 14 日に開催された企画委員会について報告があった。

### 2. 競技委員会

山後競技委員長より第 288 回競技委員会について報告があった。

### 3. 普及事業部

柳澤普及事業担当理事より以下の報告があった。

8 月 3 日に浜松リジョナルの会場にて体験教室を開催し 4 名が参加、2 名が浜松 BC で 1 名が都内でブリッジを継続したいとのこと。告知には中日新聞の協力を得た。

8 月 8 日にフランスブリッジ協会の Vincent さんと普及について情報交換し little bridge についての説明を受けた。

SNS は X のフォロワーが増えている。Facebook もフォロワーが増加し地方プレイヤーのビジターも見られている。

7 月 23 日に普及部会を開催し、普及関連のアクション提案を約 10 個挙げ並行して検討を行った。

8 月 3 日に浜松の地方クラブ会議で JCBL の普及広報活動の説明を行い、JCBL の広報や SNS の活用、連携を依頼した。

8 月 7 日に子ども霞ヶ関見学デーに体験教室を出展し、100 名以上の親子が参加した。

### 4. 競技会事業部

山田競技会事業担当理事より競技会事業部活動状況および資格取得者の報告があった。

### 5. 法人・管理部

荒川法人・管理担当理事より 7 月末時点の比較財務諸表、月次収支実績、クラブ勘定残高について以下の報告があった。

7 月末時点での収支累計は約 2 千 6 百万の黒字となっており、概ね予算の想定内の数字となっている。クラブ勘定の残高については問題がない。

## 第 7 号議案 その他の議案

### 1. 次回理事会開催について

次回理事会は 2024 年 10 月 25 日 (金) 18 時 30 分よりオンラインにより  
開催する

2024 年 8 月 23 日

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第 97 回理事会

代表理事 鳩山勝郎

吉田正

監 事 関口 修

正村 祐一

議事録作成者 荒川聡一